

平成13年

2月号

No. 444

磐梯弘報

発行／耶麻郡磐梯町

編集／磐梯町総務課

TEL0242 (74) 1211

ホームページアドレス <http://www.mwnet.or.jp/~bandai/#>

E-mail : bandai@mwnet.or.jp



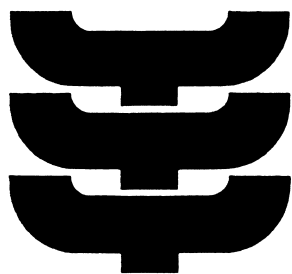
豊作と健康を願ってだんごさし

1月12日（金）磐梯町保育所で、だんごさしが行われました。もも組が赤いだんご、たんぽぽ組が黄色いだんご、ぽぷら組が緑と白いだんごをつくり、さまざまな飾りとともに、水木の枝につけ、今年一年の豊作と健康をみんなで願いました。

今月の町勢

平成13年2月1日現在

■世帯数	1,191世帯
■人口	4,244人
男	2,059人
女	2,185人
■転入	7人／転出 6人
■出生	5人／死亡 5人



文化財愛護シンボルマーク

第47回文化財防火デーは、1月28日（日）史跡慧日寺跡地内建物を対象に、広域消防署・磐梯町消防団並びに地元関係者の協力を得て、文化財の査察や放水訓練が実施されました。

文化財査察では磐梯神社から龍宝寺、仁王門、薬師堂、徳一廟、恵日寺の順に猪苗代消防署磐梯出張所員による査察を実施、立会人として消防団本部や各文化財管理者等が立ち会い、その後、放水訓練に移りました。放水訓練では仁王門参拝者のタバコの投げ捨てにより、仁王門の西脇杉林より出火の想定のもと実施され、本寺地区住民による文化財の搬出訓練、消火栓を使つての消火訓練、そして自動車ポンプ車1台と小型動力ポンプ1台による町消防団の放水訓練が行われ、参加者は真剣な表情で訓練に取り組んでおりました。

祖先が残してくれた貴重な文化財を、後世に受け継いでいくためにも文化財保護の精神を常に認識し守っていきましょう。



龍宝寺の査察



はじまる前に日程等の確認



放水訓練



文化財の搬出訓練

住民課からのお知らせ

磐梯町墓地公園使用許可申請受付を開始します

磐梯町更科地区に整備を進めていた磐梯町墓地公園が3月末に完成のはこびになりました。

正式な使用許可申請は4月1日からになりますが、許可申請の予約を現在受付けております。

ご希望の方は、磐梯町住民課に申し込んでください。

- 1 名 称：磐梯町墓地公園
- 2 所在地：磐梯町大字更科字南立石6443番地の2
- 3 受付墓所規格

区 域	面 積	永代使用料	管理料(年額)	区 画 数
自 由 区 域	9 m ²	252,000円	4,500円	75区画
規 格 区 域	6 m ²	168,000円	3,000円	75区画

* 自由区域：使用者が高さ2.5mの範囲で自由に墓碑等を設置できる墓所

* 規格区域：町が決めた一定の規格墓碑等を設置する墓所

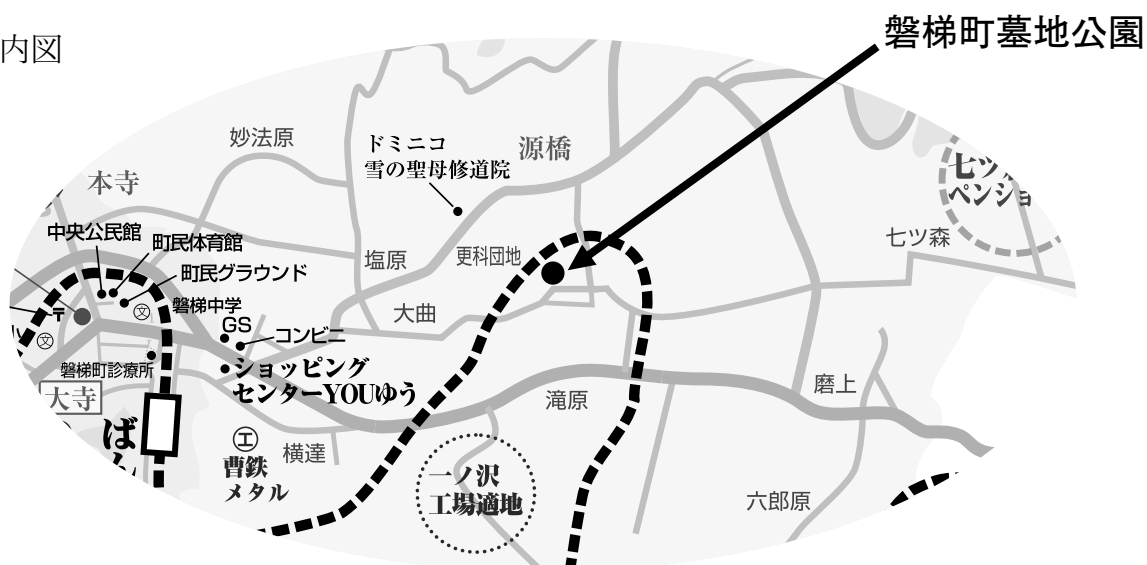
4 使用資格

- (1) 町民
- (2) 町民以外で以下の人
 - ① 町内に墓地がある人
 - ② 町に本籍がある人
 - ③ 将来町内に住む予定の人
 - ④ 町内の人が死亡したとき、祭祀を主宰する人が町外の人の場合

5 申込・問い合わせ

磐梯町住民課 ☎ 7 4 - 1 2 1 5 (直通)

案内図



みなさんの身の周り
にある楽しい話題、変わっ
た話題などをどうぞお
寄せください。

手紙作文コンクールで入賞

郵政省が主催する第33回手紙作文
コンクールで磐梯二小の平塚麻衣
さん、押山円香さん、鈴木 香さ
んが絵手紙部門で入賞し、1月22
日二小において磐梯郵便局長から
賞状と記念品が伝達されました。
入賞作品については東京の逓信総
合博物館において3月11日まで中
央展が開催されます。



自衛官募集相談員の委嘱を受ける

このほど、法正尻の金田孝氏と赤枝の
高橋久氏の両氏が、磐梯町長並びに自衛
隊福島地方連絡部長の連名により自衛官
募集相談員の委嘱を受けました。2年ご
との更新ですが、金田氏が11回、高橋氏
が12回目の委嘱となりました。



悪い鬼をやっつけろ

2月3日、今年も元気な豆まきの
声が磐梯幼稚園内にひびきわたしま
した。年長組が赤鬼を共同制作して、
その鬼をめがけてみんなで「鬼は外、
福は内」と寒さを吹き飛ばせとばか
り、元気いっぱい豆まきをしました。



宥智の再建した彦山大権現

町を歩く 「中興宥智」 2

中興とは、龍宝寺が一時衰えたものを宥智が繁栄させたということである。

宥智が葛城修業に出かける前から気になっていたことがあった。それが、龍宝寺の再興であった。当時龍宝寺が無くなっていたのかというそうではなく、一時栄弁が5才の時、親を無くして跡継ぎができなかった。その後、栄弁、亮弁、元智と再興に努力してきたのである。

そこで前回書いたように宥智が正式に「磐梯山不動院龍宝寺」の寺号をいただいたのだ。

ここで、本山聖護院から確認されたことになる。これは、天台系の修験寺である。

この再興の手続きは、宥智が行った。会津の総元じめの南岳院やその下の猪苗代の成就院に何度も文書でお願いした。慧日寺もこれに賛成して「龍宝寺は、気の毒である。願いの通りお願いする」という添書きまで出している。

これ以前にも磐梯修験が跡継ぎが絶えたことがある。その時はゆかりの九州彦山から「賢用」が来た。だから龍宝寺では、前と区別して賢用を「一世」と数え、宥智は二十九世となる。なお、宥智が30才の時「彦山大権現」の祠を再建した。現在、本寺の山にひっそりと建っている。



塞の神

1月の14日から16日にかけて町内の各地区では青年会などを中心に「塞の神」が行われました。塞の神は一年の無病息災を祈る行事で、夜に入ると塞の神の炎でもちを焼く人やタバコを吸う人などがおり、冬の小正月の夜空に高く炎が舞い上がりました。

麻*紗*拓*鈴*瑞*名 ◎お誕生おめでとございます

央*那*真*菜*菜*前

性別	保護者名	行政区
女	鈴木 靖志	下西連寺
女	長谷川 秀浩	本寺
男	佐藤 俊久	赤枝寺
女	吉田 直史	本寺
女	吉田 直史	本寺

おめでた

おくやみ

●心からお悔み申し上げます

穴遠皆神田 氏
澤藤川津中 氏
刃光シ名
善柚松夫ヲ
滝大寺入 行政区
ノ寺一倉 令
原区枝 年

(1月期 敬称略)

第3回

徳一大師について

講演 田村晃祐先生

―徳一の人格―

さきほど、弘法大師が手紙をだしていることをお話ししましたが、その中で宛名を「徳一菩薩」としているのです。仏教のなかで仏様の次に偉いのが「菩薩」です。京都にいて真言宗という新しい宗派を開いた弘法大師空海が、菩薩と敬称をつけてこの東北の会津の田舎に居るお坊さんに手紙を出しているのですから徳一大師が、どんなに中央になりひびいていたお坊さんであつたかわかるだろうと思います。平安時代、弘法大師・空海は真言宗を、伝教大師・最澄は天台宗を開いたわけですが、これらの宗派の開祖の双方が手紙を出しており、弘法大師はその中で非常な尊敬をはらっています。もう一方の伝教大師とは前にも言いましたように非常に激しいやりとりの論争をいたしました。こういうと失礼ですけれども、平安時代会津なんて都から遠く離れた本場に辺鄙なところだったと思います。新しい宗派の二人がどちらかというと仲間側と

敵対側という関係はありましたが、会津のお坊さんに手紙を出しているいろいろな交渉をしているということは驚くべきことです。

論争の本から見ますと、「人格」「人間性」という点でまずあげなければならぬことは、真面目な人だったんだろうと思うことです。真面目は真面目なんです。真面目は真面目な人だったと思います。「論叢」の最初の資料、「徳一伝」の中に弘法大師が徳一大師に出した手紙が載っています。その手紙からそういうことがいえるのではないかと思います。この手紙で弘法大師は、徳一大師に本をたくさん写してほしいと依頼しています。最初の部分で非常に大師をほめ讃えているのですが、空海が徳一大師をどう評価していたかは後の方でもう少し詳しくお話しします。

簡単に言いますと「戒律を厳重に守っている人だ。」ということ。現代のお坊さんは、戒律を守らないというので非難されているというようなことがございますが、奈良時代も戒律

を守るという点では思うようにいかなかったんです。本当のことを言いますとお釈迦様時代から戒律を守らないお坊さんはいました。「随犯随制」といいます。お釈迦様はお弟子のお坊さんの中に悪いことをしたものがいると「こういうことをしてはいけません。」と言ってそのつど規則をお決めになるわけです。戒律の本を読んでもみますと、一度その規則が決められるとなんとかその規制の抜け道を探して、調子のよいことをやろうとする人がいたようです。そういう人



は中国にもいたし、日本にもいた、いつの時代にもいるんです。ところがそういう人がいるんだけれども、仏教がいきっているとすることは、真面目に努力して仏教のいうところをその通りやっていこうとするお坊さんがいるからなのです。抜け道を探す人だけだったら、これは潰れてしまいます。

そんななか「あなたは、ものすごく立派に戒律を守っていらっしゃいます。」ということを書いて送っているのですから、本当に戒律を守った人なんだろうと思います。そればかりでなく学問も一生懸命になっておられたと思います。そうでなければ中国に留学して中央で新しい宗派を開いたお坊さん達と対等に議論をやりとりするなんてことはできるはずがありません。その当時の田舎にいてしかもなお、これだけ勉強し続けていた。二人と対等に議論しあるいは対等以上に論争していたのですから、ものすごく立派で真面目な人だったんだと私は考えています。



—徳一の著書—

大師の著書として十七ほどが伝えられています。実物が残っているのは「真言宗未決文」で文章全体が残っていて、いろんな叢書の中に入っておりま

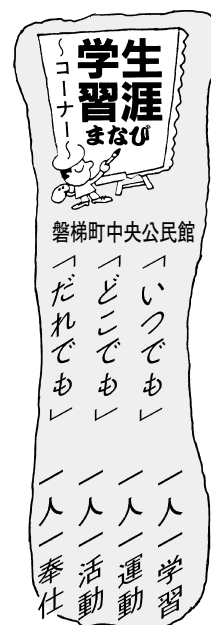
多いのと違って、徳一大師の場合はそういうものは割と少ないのではないかと思います。十七書ありますがこれに近い数のものを書いたのではないかと思います。

千二百年前に、しかも田舎にいた人が十何冊も本を書くということになるのは大変な努力だったろうと思います。

奈良のお坊さんでも非常な苦勞をしており、論敵となった伝教大師なども学問に非常に努力しております。比叡山は今は大きなお寺で本でもなんでもたくさんあるでしょうが、最澄が入った頃はわずかな人数でしか修行専門のお坊さんがいるだけで、本もなければ建物だって満足なお寺もありませんでした。大変なところへ行っただろうと思います。そんな中で修行を中心にしながらも最澄は学問もなんとかしなければならいわけです。学問をするには本を集めなくてはいいけないわけで、そのために非常に努力いたします。内弟子ができますと、近江のいろんなお寺へ派遣して本を写させる。



写されるかたわらから読んでいく。しかしそれだけではたりず奈良の都にお坊さんを遣わします。「写経し本を写して来い。」と言われても、命じられたお坊さんは、どうやって生活しているのかわかりません。非常に苦勞いたしますが、さいわい奈良の都では、聞寂という大安寺のお坊さんが援助してくれます。また群馬県から栃木県に道忠という非常に素晴らしいお坊さんがいますけれども、大安寺と関係があったらしく「最澄という人が比叡山で本がなくて困っている。」ということを書いて援助してくれました。二千冊以上の本を書いてあげたというようなことがありまして、そういうもので伝教大師も勉強したわけです。(三月号へつづく)



田中幸喜氏

寄贈文庫の紹介

この度、入倉の田中幸喜様から公民館の図書購入に役立てて下さいと、ご寄付がありました。図書196点を購入しました。「田中幸喜氏寄贈文庫」として公民館の一階ホールの図書コーナーに設置しました。皆様のご利用をお待ちしております。田中様には、あらためて御礼申し上げます。有り難うございました。

図書購入リスト

- *わたしは町の探検記者
小学～中学対象 全8巻
全国の小・中学校100以上の実践例を収録
- *きょうはなんの日？
小学～中学対象 全6巻
もっと知りたいが見つかる365日の出来事
- *愛と勇気をあたえた人々
小学～中学対象 全8巻
愛と勇気の人生を写真で語る世界の伝記 マザー・テレサ他7名の人々

*もだん時代小説

中学～一般対象 全15巻
池波正太郎など15人の作家たちの時代小説

*著名人が語る学のヒント

中学～一般対象 全10巻
現代は多量の情報が飛びかい、科学技術は日々進歩し、人々はその情報洪水の中でアップアップしています。そんな中、学んでいくためのヒントを各界著名人が語るいきいきトーク。

*ポピュラーミステリーワールド

中学～一般対象 全20巻
戦後のミステリーを大活字で、松本清張他14名の作家を収録
*生きるってすばらしい

(新編「日本の名随筆」)

中学～一般対象 全20巻
人生のさまざまな想いを現代の珠玉の名作より精選し、集大成された出版界で唯一の随筆集成。

*心にくるさがある

(新編「日本の名随筆」)
中学～一般対象 全18巻
誰にも故郷がある。心にあるふるさととは各自各様です。日本を縦断する377編の作品集。

*愛と青春の名作集

中学～一般対象 全30巻

「愛と青春」をテーマに、日本文学の名作30冊

*愛と人生・青春案内シリーズ
特選セット

中学～一般対象 全24巻
各界で活躍の著名な方がたが、科学のおもしろさや、涙と笑いの人を語る。

*つくってあそぼ

幼児～中学対象 全8巻
子どもたちにつくるよろこびを：

*伝承・あそびの本

幼児～中学対象 全9巻
作ってみよう／世界で一つのたからもの。

*地球環境子供探検隊

(新編「日本の名随筆」)
小・中学生対象 全8巻

子どもたちが実践できる環境問題の提案書。調べ学習や自由研究の参考書としても役立ちます。

*心の子ども文学館

(今を生きる)

小・中学生～一般対象 全12巻
灰谷健次郎、あまきみこ、松谷みよ子、古田足日ら42名の作家の代表的な作品45点を収録。

公民館・体育館の利用状況について、ある一週間をルポしてみました。

金曜日

中学校バレーボール 16：00～ 体育館

スポ少バレーボール 18：30～ 体育館・西側

スポ少ソフトボール 15：00～ 体育館・東側

バドミントン協会 19：00～ 体育館・東側

土曜日

碁友会 13：00～ 和室

磐梯明神太鼓保存会 19：00～ 体育館ステージ

日曜日

囲碁大会 9：00～ 和室

バドミントン大会 9：00～ 体育館

※各種団体等の活動状況を『町生涯学習カレンダー』で紹介しておりますので、なお、参考としてください。

水曜日

おおるりコーラス 19：00～ 講堂

スポ少ソフトボール 15：00～ 体育館

バスケットボール協会 18：30～ 体育館・東側

磐梯明神太鼓保存会 19：00～ 体育館ステージ

木曜日

バドミントン大会キャプテン会議 19：00～ 大会議室

中学校バレーボール 16：00～ 体育館・東側

テニス愛好会 19：00～ 体育館



診療所 だより



「花粉の飛散に備えましょう」

磐梯町診療所長 屋島 治光

毎年春先になると眼のかゆみ、くしゃみ鼻水といった症状に悩まされ、花粉症（アレルギー性結膜炎、アレルギー性鼻炎）と診断されている方が増えていきます。花粉症は、遺伝的な素因としてアレルギー体質、アトピー体質の方に多く、原因となる花粉に一定期間（個人により異なります）さらされるとある日突然発症します。花粉症の診断は、花粉飛散期間における発症、特徴的な鼻粘膜や結膜の所見、花粉に対する血液中の抗体価の上昇、皮内テストなどによりされます。春先の花粉症の原因となる花粉は、北海道では白樺、本州で多いのは杉、ひのきなどが多くとされます。雨の降ったあとのからりと晴れた日、風の強い日などは花粉が飛散しやすいので注意が必要です。

治療はまず即効性のある抗ヒ

スタミン剤の外用・内服、ステロイド剤の外用、抗アレルギー剤の外用や内服などが中心となります。抗アレルギー剤の効果発現には2週間ほどかかるため、花粉飛散が始まる前に内服を始めることが大事です。

杉の花粉は2月から4月にかけて飛散しますが、予測では会津地方は3月中旬から下旬、浜通中通りは3月上旬から中旬がピークです。昨年夏の気候がスギ花粉の育成に適していたため、平年の約2倍の花粉が飛散すると予測されています。花粉症と診断されている方は、早めに主治医と相談し、日常生活では次のことに注意しましょう。

○花粉が飛散する期間、晴れた日や風の強い日などに外出することはなるべく避けましょう。

○マスク、眼鏡帽子、マフラーを着用して目、鼻から花粉を遠ざけましょう。

○花粉を家の中に入れないようにしましょう。（つるつるした素材のコートなどを着る、花粉がつきやすいので化粧はしない、髪をまとめる、家に入る前に花粉を払う、うがい洗顔をする、洗濯物や布団を取り込む時には花粉を払うようにする、床は雑巾がけをする、ソファやカーテンも掃除機をかけるなど）

○ファーストフードや加工食品の摂りすぎに注意し、バランスのとれた食生活に改善しましょう。

○たばこやお酒、刺激性の強い香辛料などの摂取は控えめにしましょう。

○皮膚を鍛え、ストレスをなくすよう心がけましょう。



診療所代替医師のお知らせ

（ ）は専門科です

3月2日(金) 藤原 俊文 (一般内科)

9日(金) 藤原 俊文 (一般内科)

16日(金) 藤原 俊文 (一般内科)

23日(金) 藤原 俊文 (一般内科)

30日(金) 藤原 俊文 (一般内科)

3月の毎週土曜日は屋島所長が診察いたします。

夜間救急受付は **090-8928-4881**

修験道の山 古城ヶ峰 (1287.8m) に登ろう

日 時 平成13年 3月25日(日)

集合場所 塩ノ原(株)渡建駐車場

時 間 午前6時

解 散 午後3時を予定

持 物 長靴、スパッツ、寒さに耐えられる服装、弁当、飲物、自分で必要と思うもの

古城ヶ峰は、吾妻山まで慧日寺が建立する以前から神々の山として修験者が修行していました。

慧日寺から源橋を通り、北塩原、小野川、吾妻山、一切経まで、帰りは雄国沼、古城ヶ峰（昔は金剛寺もあったと伝えられています）、竜ヶ沢を経て慧日寺まで帰ってきたと伝えられています。

平成13年度の行事では、福島百名山に選ばれなかった幻の名山を百一番目にしたく登山道の開設を行う予定です。

今回参加者の皆様が素晴らしいと思えましたら、お手伝いをお願いいたします。 磐梯山楽校 校長 佐藤 英一
連絡は渡部鉄男までお願いいたします。 電話 73-3700



お知らせ

住民課

単独処理浄化槽が原則禁止になりました

昨年(平成12年)12月1日から、単独処理浄化槽の新規設置ができなくなりしました。これは、建築基準法に基づく構造基準の告示が改正されたことによるものです。

戦没者の「遺族の皆様へ

特別弔慰金の請求はお済みですか

戦没者死亡当時の3親等内親族で次の要件を満たす方に特別弔慰金(額面24万円、6年償還の国債)が支給されます。

① 今までに特別弔慰金の受給権を取得した遺族がないこと。

② 平成11年4月1日において、戦没者の死亡にかかる公務扶助料や遺族年金の受給権者がいないこと。

なお、請求は平成14年4月1日までです。

税務課

軽自動車の手続きはお早めに

軽自動車税は、4月1日現在、町内にバイクや4輪軽自動車等を所有している人や会社には課税されます。廃車や名義変更をする人、町外に転出する人は、3月中に手続きを済ませてください。手続きの場所は次の表のとおりです。

手続き窓口

車 両 の 種 類	窓 口
原動機付自転車(125cc以下) 小型特殊自動車	税務課税務係 ☎74-1213
軽自動車 (2輪 125cc~250cc)	軽自動車協会 ☎024-546-2577
軽自動車(4輪自動車)	軽自動車検査協会 ☎024-546-3222
2輪の小型自動車 (250cc以上)	福島陸運支局 ☎024-546-0341

なお、軽自動車と2輪の小型自動車については、自家用自動車組合【会津若松市館馬町12-18 ☎27-0210】が手続きを代行しています。

◎問い合わせ

税務課税務係

☎74-1213

消防署

春の
全国火災予防運動

実施期間 3月1日(木)から3月7日(水)まで
統一標語 「火をつけたあなたの責任 最後まで」
平成12年中の磐梯町における火災件数は4件(建物火災2件、車両火災2件)となり、平成11年より3件減少しました。

これからは火災が発生しやすい気候となります。また、最近の傾向として住宅火災による高齢者等の災害弱者の死者が増加していますので、『住宅火災 いのちを守る 7つのポイント』3つの習慣・4つの対策を守って火災の予防に努めましょう

★住宅火災 いのちを守る 7つのポイント

◎3つの習慣

- ・寝たばこは、絶対やめる。
- ・ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガス、こんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

◎4つの対策

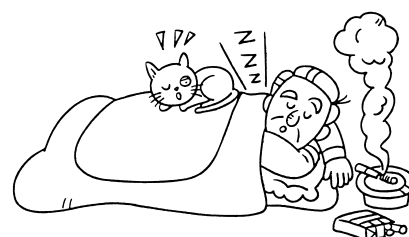
- ・逃げ遅れを防ぐために、

確定申告

所得税・贈与税
事業税・住民税
3月15日 (木)まで

消費税・地方消費税
(法人・事業者)
4月2日 (月)まで

住宅用火災警報器を設置する。
・寝具や衣類からの火災を防ぐために防災製品を使用する。
・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器を備える。
・お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。
火事・救急・救助は119番
猪苗代消防署磐梯出張所



●今月の納期●

固定資産税(第4期)

国民年金保険料(第11期)

介護保険料(第3期)

お忘れなく

税務署

土地や建物を売ったとき

土地や建物を売ったときの利益には、譲渡所得として税金がかかります。ただし、マイホーム(敷地含む)を売ったときや買換え(交換)をしたときなどは、一定の要件を満たせば、軽減税率の適用などの特例が受けられます。

譲渡所得については、種々の特例が設けられています。が、特例の適用を受けるには様々な要件がありますので注意が必要です。

詳しくは、お気軽に最寄りの税務署や税務相談室にお尋ねください。

会津若松税務署

0242-2714311

相談

引越相談所開設のお知らせ

引越シーズンのピークとなる3月・4月の2ヶ月間、トラック事業者の団体である福島県トラック協会では県内の6ヶ所で「引越相談所」を開設し、電話などに

よる引越等の相談に応じています。

緑ナンバーのトラックを利用しての引越や、引越に伴う種々のサービスについてお困りのことがありましたら、最寄りの「相談所」へご相談ください。

○引越相談所の連絡先

会津若松支部

電話

0242-2414855

FAX

0242-2512199

○引越相談の時間帯

電話での相談は、土・日・祭日を除く月曜日から金曜日まで9時から16時まで、ファクシミリは終日です。

講習会

IT基礎技能講習会

パソコンの初心者を対象として、12時間でパソコンの基本操作、文書の作成、インターネットの利用、電子メールの送受信を行えるようにします。パソコンに

ふれたことがないような方でも安心して受講いただけます。

○日時 平成13年3月21日(日) 平成13年3月23日(日)

毎日午後1時30分から午後5時30分 3日とも受講できる人

○場所 会津大学短期大学部 コンピュータセンター

○申込期限 3月8日(木)

到着分までを抽選で受講者決定

○受講資格及び定員

定員20名(3月21日受講

時点で成人に限る)

往復ハガキに住所、氏名、年齢、電話、パソコン歴年数(ない場合0年)を書いてIT基礎技能講習会希望と書いて応募してください。

○宛先及び問い合わせ先

〒965-8570

会津若松市一箕町大字八幡字門田1-1

会津大学短期大学部 学生係

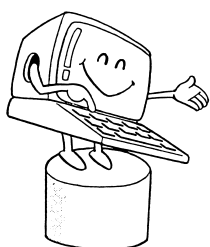
電話

0242-3712301

FAX

0242-3712412

※申込は往復ハガキに限ります。



固定資産(土地・家屋)課税台帳の縦覧について

平成13年度の固定資産課税台帳の縦覧を下記のとおりに行います。

縦覧期間 3月1日(木)から3月23日(金)
(ただし、土、日、祝祭日は除く)

縦覧時間 午前8時30分から午後5時まで

縦覧場所 磐梯町役場税務課

うつくしま未来博 前売入場券発売中!

入場券の種類	区分	入場料金(消費税を含む)	
		前売入場券 (第2期) 平成13年1月~7月6日	当日券 平成13年7月7日~9月30日
普通入場券	大人	2,800円	3,000円
	高校生	1,700円	2,000円
	小・中学生	1,300円	1,500円
パスポート券	大人	6,500円	7,000円
	高校生	3,200円	3,800円
	小・中学生	2,400円	2,800円
特別割引入場券	大人	1,600円	1,600円
	高校生	1,000円	1,000円
	小・中学生	700円	700円

言葉の履歴書

「稲荷ずし」

二月初の午（うま）の日（地方では旧暦二月）には、各地の「お稲荷さん」で祭礼が行われます。

「稲荷」の語源は「稻生（いななり）」とされるように、古くは農村における田の神で、初午は春先に豊作を祈る行事でした。江戸時代になると、都市でも災いを除き福を招く神として、稲荷信仰がさかんになり、武家や商家の屋敷神として祭られました。江戸の町に多いものは、「伊勢屋（伊勢出身の商家）、稲荷に犬の糞」といわれたくらいです。

稲荷の使者とされたのは狐。稲荷を信仰すれば、狐が現れて果報をもたらすと信じられていました。「稲荷ずし」は、その狐が好むという油揚げで包むところから名付けられたもの。甘く煮た油揚げを二つ切りにした袋にすし飯をつめ、煮しめた干瓢を帯のようにして結びます。

握りずしよりも安価な稲荷ずしが、初めて売り出されて流行したのは、幕末の嘉永年間（1848年～1853年）でした。古代以来の稲荷信仰と比べれば、それほど古くからあるものとはいえません。

全国山火事予防運動のお知らせ (期間 3月1日～3月7日)

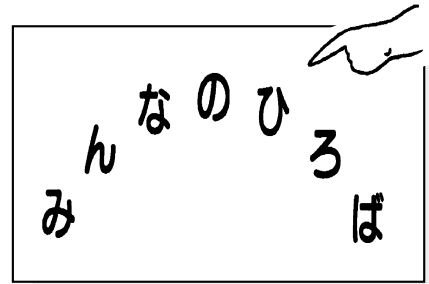
林野庁では、毎年、山火事の多いこの時期に、消防庁と連携して「全国山火事予防運動」を行っています。

2001年の統一スローガンは「育てたい 山へのマナー 火の始末」です。山火事を防ぐために、皆様のご協力をお願いいたします。

早いもので、もう2月に入ってしまった。暦の上では立春となっていました。春となつてしまいましたが、まだ寒さは衰えず、新世紀に入ってから20年振りの大雪は町を埋めつくしています。

道路は雪により狭く、また滑りやすくなっていますので、車を運転される方は歩行者に十分注意の上運転をお願いしたいと思います。また歩行者の方も屋根等からの落雪に注意されるよう併せてお願いします。

編集後記



今月の作品 新春詠作品 (磐梯短歌会)

- 墨染の法衣をまとい寒々と 逝く年の町にあきなうお札
- 白寿までと目標をたてて趣味多く ふくらむ夢の年迎へたり
- 惚けもせず八十七歳の年迎ふ 安らかなれと祈る元旦
- 磐梯の山の噴火を案じつつ 新らしき年に安泰祈る
- 国敗れ城外に追はれ野宿せし 北支那西花鎮の草原憶ふ (御題)

中島靖子
鈴木つた
中村フミ
加藤澄江
永山義男

「オニの面」



磐梯町幼稚園 にへい なおやくん (4才)



磐梯町幼稚園 あなざわ れなちゃん (4才)

ぼくの作品 わたしの作品

[メニューに戻る](#)